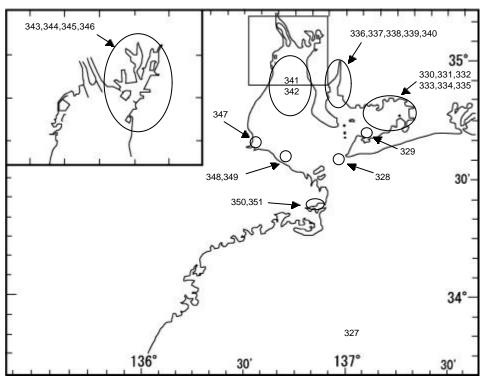
# 四管区水路通報第15号

平成14年4月17日		第四管区海上保安本部
第327項		・・・・・・・・・・・・・海洋観測
第328項	本州南岸	伊良湖水道・・・・・・・・・灯浮標機器交換作業等
第329項	本州南岸	渥美湾、泉港西方・・・・・・掘下げ作業等
第330項	本州南岸	衣浦港 至 三河港・・・・・土砂積換作業等
第331項	本州南岸	三河港及付近・・・・・・・・潜水訓練
第332項	本州南岸	三河湾・・・・・・・・・・環境調査
第333項	本州南岸	三河港南部・・・・・・・・揚土作業
第334項	本州南岸	三河港南部・・・・・・・・・防止設備設置作業
第335項	本州南岸	三河港北部・・・・・・・・・養浜工事
第336項	本州南岸	知多湾南部・・・・・・・・・浅所存在位置訂正
第337項	本州南岸	衣浦港・・・・・・・・・・潜水作業
第338項	本州南岸	衣浦港・・・・・・・・・・防止網設置工事
第339項	本州南岸	衣浦港・・・・・・・・・・潜水訓練
第340項	本州南岸	衣浦港・・・・・・・・・水路測量等
第341項	伊勢湾北部・・・	・・・・・・・・・・・・・水質調査
第342項	本州南岸	常滑港付近・・・・・・・・環境調査
第343項	名古屋港	第3区・・・・・・・・・・防止網展張作業等
第344項	名古屋港	第4区、西航路・・・・・・・掘下げ作業
第345項	名古屋港	第4区、西航路・・・・・・・掘下げ作業
第346項	名古屋港	第4区・・・・・・・・・・灯標設置位置等訂正
第347項	本州南岸	松阪港・・・・・・・・・ケーソン据付作業等
第348項	伊勢湾南部・・・	・・・・・・・・・・・・・護岸築造等工事
第349項	伊勢湾	宇治山田港付近・・・・・・・小型船舶操縦訓練
第350項	本州南岸	的矢港付近・・・・・・・・・養浜工事
第351項	本州南岸	的矢港・・・・・・・・・・護岸築造工事

# 4月1日から水路部は海洋情報部に変わりました

(旧)(新)(明)(新)監理課監理係水路課測量係海洋調査課(測量担当)監理課図誌係監理課情報係水路課海象係海洋調査課(海象担当)



14年327項

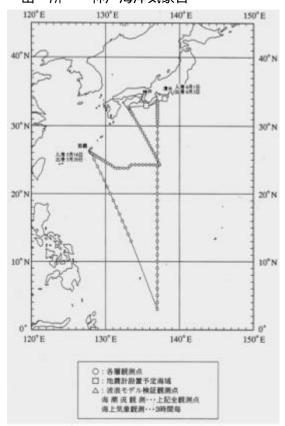
北太平洋北西部 海洋観測

下図に示す区域で調査船「啓風丸」(1,483トン)による海洋観測が実施される。

期 間 平成14年4月26日~6月8日まで

海 図 W1072

出 所 神戸海洋気象台



14年328項 本州南岸 - 伊良湖水道 灯浮標機器交換作業等

伊勢湾第二号灯浮標で機器交換作業及び機器調整作業が実施されている。

期間 平成14年4月30日までの0800~1700

位 置 下記地点

[世界測地系 WGS-84]

伊勢湾第二号灯浮標

34-32-27N 137-01-50E

W1064-W1053-W1051-W70 海図

出所 鳥羽海上保安部

本州南岸 - 渥美湾、泉港西方 掘下げ作業等 14年329項

下記区域で掘下げ作業及び覆砂作業が実施されている。

期間 平成14年5月31日までの日出~日没

区域 (掘下げ作業)下記3地点を結ぶ線上付近

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-39-22N 137-07-32E
- (2) 34-39-12N 137-07-43E
- (3) 34-39-10N 137-07-39E

(覆砂作業)下記地点を中心とする半径50mの円内

(4) 34-39-02N 137-07-41E

海 図 W 1 0 5 2

出所 蒲郡海上保安署

本州南岸 - 衣浦港 至 三河港 土砂積換作業等 14年330項

> 衣浦港高浜ふ頭前面海域で土砂積換作業を行い、三河港まで土砂が運搬され、下記区域で 揚土作業が実施される。

期間 平成14年4月20日~5月31日の日出~日没

区域 (土砂積換作業区域)

下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-55-08.2N 136-58-44.8E
- (2) 34-55-08.4N 136-58-40.8E
- (3) 34-55-11.5N 136-58-41.2E
- (4) 34-55-11.3N 136-58-45.2E

( 揚土作業区域 )

下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (5) 34-42-05.0N 137-14-12.3E
- (6) 34-42-10.5N 137-14-07.9E
- (7) 34-42-14.0N 137-14-14.5E
- (8) 34-42-08.5N 137-14-18.9E

備考 積換作業区域に赤白旗付竹竿を設置する。

揚土作業区域に点滅式黄色灯付浮標を設置する。

W1056-W1057B 海図

衣浦港長、三河港長 出所

14年331項 本州南岸 - 三河港及付近 潜水訓練 下記地点付近で潜水訓練が実施されている。 期間 平成15年3月31日(毎月3日間)までの0830~1700 位 置 下記8地点付近 [世界測地系 WGS-84] (1) 34-41.7N 137-18.3E (2) 34-42.0N 137-15.5E (3) 34-41.4N 137-14.3E (4) 34-41.2N 137-13.7E (5) 34-40.9N 137-12.6E (6) 34-40.6N 137-12.2E (7) 34-42.6N 137-14.5E (8) 34-43.1N 137-15.5E 海図 W 1 0 5 7B - W 1 0 5 2 出所 三河港長 14年332項 本州南岸 - 三河湾 環境調査 下記地点で浮遊幼生調査及び漁場形成機構調査が実施される。 期間 平成14年4月22日~平成15年3月31日まで(調査毎、月1回) 区域 (浮遊幼生調査)下記13地点 [世界測地系 WGS-84] (1) 34-42-58.6N 137-04-57.1E (2) 34-39-52.7N 137-06-34.9E (3) 34-42-58.7N 137-10-51.1E (4) 34-46-34.6N 137-17-58.9E (5) 34-46-34.0N 137-15-16.9E (6) 34-46-34.0N 137-13-46.9E (7) 34-46-29.8N 136-59-49.4E (8) 34-46-29.8N 136-57-49.4E (9) 34-48-43.0N 136-57-49.4E (10) 34-48-17.8N 136-55-49.4E (11) 34-46-29.8N 136-55-49.4E (12) 34-44-29.8N 136-57-49.4E (13) 34-42-02.2N 136-59-20.6E (漁場形成機構調査)下記2地点を結ぶ線上付近 (14) 34-48.8N 136-55.3E (15) 34-44.9N 136-56.6E W1052-W1053 海図 出所 名古屋海上保安部 本州南岸 - 三河港南部 揚土作業 14年333項

下記区域で揚土作業が実施されている。

期 間 平成14年4月30日まで

区 域 下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

15号 - 3- 15号

#### [世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-42-12.6N 137-15-10.8E
- (2) 34-42-15.6N 137-15-17.6E
- (3) 34-42-09.9N 137-15-21.3E
- (4) 34-42-06.9N 137-15-14.5E

標識作業区域には灯付浮標を設置する。

海 図 W1057B

出 所 三河港長

-----

14年334項 本州南岸 - 三河港南部 防止設備設置作業

下記区域でクラゲ流入防止設備の設置作業が実施される。

期 間 平成14年4月22日~5月13日までの日出~日没

区 域 下記3地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-43-30.0N 137-18-56.9E
- (2) 34-43-33.7N 137-18-59.3E
- (3) 34-43-29.4N 137-19-09.0E

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W1057B

出 所 三河港長

.....

14年335項 本州南岸 - 三河港北部 養浜工事

下記区域で養浜工事が実施される。

期 間 平成14年4月18日~11月5日までの日出~日没

区 域 下記5地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-48-16.5N 137-11-34.6E
- (2) 34-48-07.1N 137-12-01.4E
- (3) 34-47-53.7N 137-11-54.5E
- (4) 34-47-59.2N 137-11-38.9E
- (5) 34-48-02.3N 137-11-29.7E

標識で業区域に黄灯付浮標を設置する。

海 図 W1057A

出 所 三河港長

14年336項 本州南岸 - 知多湾南部 浅所存在位置訂正

(四管区水路通報 平成14年 14号 302項 削除)

最近の測量によると知多湾南部の下記10地点に浅所が存在する。

区 域 下記10地点

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-47-24N 136-59-29E 1.6m
- (2) 34-46-13N 136-59-22E 2.3m
- (3) 34-44-31N 136-59-45E 9.7m
- (4) 34-44-47N 136-59-12E 11.2m
- (5) 34-44-33N 136-57-38E 9.3m

15号 - 4- 15号

- (6) 34-44-37N 136-57-07E 4.9m
- (7) 34-45-31N 136-57-12E 12.1m
- (8) 34-45-45N 136-56-03E 3.4m
- (9) 34-46-07N 136-55-41E 4.8m
- (10) 34-46-14N 136-55-29E 3.3m

海 図 W1053-W1051

出 所 四本部海洋情報部

14年337項 本州南岸 - 衣浦港 潜水作業

2号地、昭和シェル石油碧南LPG基地前面海域で潜水士による簡易浮標チェーン等点検作業が実施される。

期 間 平成14年4月22日~26日(内1日)までの0800~1700

位 置 下記3地点付近

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-50-33N 136-57-17E
- (2) 34-50-24N 136-57-08E
- (3) 34-50-24N 136-57-10E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

14年338項 本州南岸 - 衣浦港 防止網設置工事

下記区域でクラゲ防止網設置工事が実施される。

期 間 平成14年4月22日~5月2日までの日出~日没

区 域 下記地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-50-46.1N 136-55-52.3E
- (2) 34-50-44.1N 136-55-52.4E
- (3) 34-50-44.0N 136-55-50.4E
- (4) 34-50-46.0N 136-55-50.3E

標 識 作業区域には灯付浮標及び赤旗付竹竿を設置する。

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

14年339項 本州南岸 - 衣浦港 潜水訓練

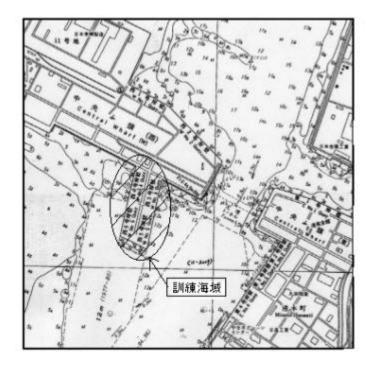
中央ふ頭(西) 下図に示す区域で潜水訓練が実施される。

期 間 平成14年4月22日の1000~1600

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

15号 - 5- 15号



14年340項 本州南岸 - 衣浦港 水路測量等

下記区域で水路測量及び潜水調査作業が実施される。

期 間 平成14年4月23日~25日まで(予備日4月26日~5月2日)の日出~日没

区 域 1 (水路測量1)下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-48-17.7N 136-59-08.9E
- (2) 34-48-04.7N 136-59-08.9E
- (3) 34-48-04.7N 136-58-42.9E
- (4) 34-48-17.7N 136-58-42.9E
- 2 (水路測量2)下記4地点により囲まれる区域
  - (5) 34-48-02.1N 136-59-07.7E
  - (6) 34-47-46.2N 136-59-07.7E
  - (7) 34-47-46.2N 136-58-41.7E
  - (8) 34-48-02.1N 136-58-41.7E
- 3 (潜水調査)下記3地点
  - (9) 34-48-11.1N 136-58-55.4E
  - (10) 34-47-53.6N 136-59-00.5E
  - (11) 34-47-54.6N 136-58-48.9E

標 識 作業船は赤白の旗を掲げる。

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

14年341項 伊勢湾北部 水質調査

常滑港沖で水質調査が実施される。

期 間 平成14年4月25日~平成15年3月31日(内30日)の日出~日没

位置 下記6地点

15号 - 6- 15号

#### [世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-53.2N 136-47.7E
- (2) 34-52.4N 136-47.4E
- (3) 34-51.4N 136-47.6E
- (4) 34-50.3N 136-47.9E
- (5) 34-49.9N 136-49.0E
- (6) 34-50.0N 136-49.6E

海 図 W95-W1051

出 所 名古屋海上保安部

14年342項 本州南岸 - 常滑港付近 環境調査

下記8地点で水質調査、及び海域生物調査が実施される。

期 間 平成14年4月26日(予備日27日~5月3日)の日出~日没

区 域 下記8地点

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 34-56-02N 136-46-52E
- (2) 34-52-58N 136-47-54E
- (3) 34-50-21N 136-45-52E
- (4) 34-51-10N 136-47-44E
- (5) 34-51-36N 136-50-12E
- (6) 34-49-41N 136-49-10E
- (7) 34-48-43N 136-51-31E
- (8) 34-47-00N 136-48-52E
- 備 考 作業船は、船尾から約32mの網をえい曳している。

海 図 W95

出 所 名古屋海上保安部

14年343項 名古屋港 - 第3区 防止網展張作業等

下記区域でクラゲ侵入防止網の展張・状況調査・引上作業が実施される。

期 間 (展張作業)平成14年4月22日~27日(予備日4月29日~5月10日)までの日出~日没

(状況調査)平成14年6月18日~29日(予備日7月1日~9日)までの日出~日没

(引上作業)平成14年8月20日~31日(予備日9月2日~14日)までの日出~日没

区 域 下記地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 35-00-32N 136-51-46E
- (2) 35-00-38N 136-51-49E
- (3) 35-00-36N 136-51-58E
- (4) 35-00-30N 136-51-57E

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年344項 名古屋港 - 第4区、西航路 掘下げ作業

下記区域で掘下げ作業が実施される。

期 間 平成14年4月22日~8月31日まで(予備日9月1日~20日)の日出~日没

15号 - 7- 15号

#### 区 域 下記4地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 35-01-05.8N 136-49-54.7E
- (2) 35-01-22.5N 136-49-52.2E
- (3) 35-01-20.7N 136-49-58.5E
- (4) 35-01-07.2N 136-50-02.5E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年345項 名古屋港 - 第4区、西航路 掘下げ作業

下記区域で掘下げ作業が実施される。

期 間 平成14年4月22日~9月30日まで(予備日10月1日~21日)の日出~日没

区 域 下記3地点により囲まれる区域

[世界測地系 WGS-84]

- (1) 35-01-04.5N 136-49-59.1E
- (2) 35-01-19.6N 136-49-55.0E
- (3) 35-01-15.1N 136-49-28.0E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年346項 名古屋港 - 第4区 灯標設置位置等訂正

(四管区水路通報 平成14年 14号 312項 削除)

防波堤改良工事区域に下記3基の灯標が設置された。

[世界測地系 WGS-84]

位 置 1 名称及位置 名古屋港高潮防波堤中央提工事 B 灯標 35-00-26N 136-47-55E

2 名称及位置 名古屋港高潮防波堤中央提工事 C 灯標 35-00-35N 136-48-04E

3 名称及位置 名古屋港高潮防波堤中央提工事 D 灯標 35-00-44N 136-48-12E

備 考 上記の灯質等は下記のとおり。

塗色及び構造 赤色円すい形頭標1個付 赤色

塔形(アルミニウム、鉄造)

灯 質 単閃赤光 毎3秒に1閃光

光 度 実効光度180カンデラ

光 達 距 離 6.0海里

明 度 全度

高 さ 平均水面上から構造物の頂部まで 7.7m (7.70)

平均水面上から灯火まで 7.5m (7.50)

記 事 付属施設 レーダー反射器

一連の灯標の灯火は同期している。

海 図 W1055A

出 所 四本部灯台部

14年347項 本州南岸 - 松阪港 ケーソン据付作業等 下記区域で岸壁改修工事に伴うケーソン据付作業等が実施されている。

15号 - 8- 15号

期間 平成15年1月15日までの0700~1800 区域 下記3地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域 [世界測地系 WGS-84] (1) 34-36-53.3N 136-33-19.9E (2) 34-36-51.7N 136-33-29.4E (3) 34-36-47.0N 136-33-41.9E 標識 作業区域に黄色灯付浮標を設置する。 (1)警戒船を配備する。 備 考 (2)潜水作業を伴う。 W 8 8 海 図 出 所 鳥羽海上保安部 14年348項 伊勢湾南部 護岸築造等工事 下記区域で護岸築造工事及び養浜工事が実施されている。 期間 平成14年9月30日までの0800~1700 区域 下記2地点付近 [世界測地系 WGS-84] (1) 34-33.5N 136-40.0E (2) 34-33.2N 136-40.4E 作業区域に赤旗付竹竿を設置する。 W 1 0 5 1 海図 出所 鳥羽海上保安部 伊勢湾 - 宇治山田港付近 小型船舶操縦訓練 14年349項 下記区域で小型船舶操縦訓練が実施されている。 期間 平成15年3月31日までの0830~1630 区域 下記2地点を結ぶ線上付近 [世界測地系 WGS-84] (1) 34-31-32N 136-45-40E (2) 34-31-26N 136-45-44E 標識 訓練区域にオレンジ色ブイを3基設置する。 海図 W 1 0 5 1 出所 鳥羽海上保安部 14年350項 本州南岸 - 的矢港付近 下記地点付近で養浜工事が実施されている。 平成14年8月23日までの0730~1700 期間 区域 下記地点を中心とする半径200mの円内 [世界測地系 WGS-84] 34-23-22N 136-54-38E 標識 作業区域に赤旗付竹竿を設置する。

15号 - 9 - 15号

備考

海図

出所

(1)潜水作業を伴う。 (2)警戒船を配備する。

鳥羽海上保安部

W 7 3

1 4 年 3 5 1 項 本州南岸 - 的矢港 護岸築造工事

下記区域で護岸築造工事が実施されている。

期 間 平成15年1月6日までの0800~1700

区 域 下記地点を中心とする半径70mの円内

[世界測地系 WGS-84]

34-21-49.1N 136-51-55.3E

標 識 作業区域に赤旗付竹竿を設置する。

海 図 W 7 3

出 所 鳥羽海上保安部

「四管区水路通報」に関する問合わせ先

第四管区海上保安本部 海洋情報部 監理課 情報係

〒455-8528 名古屋市港区入船 2 - 3 - 1 2 名古屋港湾合同庁舎(6階)

TEL 052-661-1611 (内線315)

FAX 052-654-2536 (FAXサービス兼用)

E-mail zushi4@jodc.go.jp

第四管区海上保安本部情報部インターネットアドレス

http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm

海上保安庁海洋情報部インターネットアドレス http://www1.kaiho.mlit.go.jp/

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『052-654-2536』です。なお、IDコードやパスワードは設定していません。(ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。)

### 日本測地系と世界測地系の経緯度変換について

「測量法及び水路業務法の一部を改正する法律」(平成13年6月20日公布)の施行により経緯度の基準が4月1日以降、世界標準である世界測地系に変更されました。

海上保安庁では、海事関係者等皆様の便宜を図るため、経緯度数値を世界測地系に変換するコンピュータプログラムをインターネット上で公開しました。

変換プログラムは、海域について日本測地系と世界測地系(WGS84)の経緯度数値を相互に変換できるようになっておりますので、海域で経緯度数値を利用している方々で現在の経緯度数値を世界測地系に基づく経緯度数値に変更する場合などに本プログラムをご利用下さい。

インターネットアドレス:http://www1.kaiho.mlit.go.jp/

## 世界測地系への移行が完了

平成14年4月から、我が国で使用する測地系が世界測地系に変更され、我が国が刊行する日本周辺 海域の航海用海図は、全て世界測地系海図に移行されました。

これに伴い、今まで使用してきた日本測地系海図は全て廃版となり使用できませんのでご注意下さい。